

ユニフォームから始める資源革命

-埼玉県から発信する「Zero Waste」への挑戦-



WAONAS

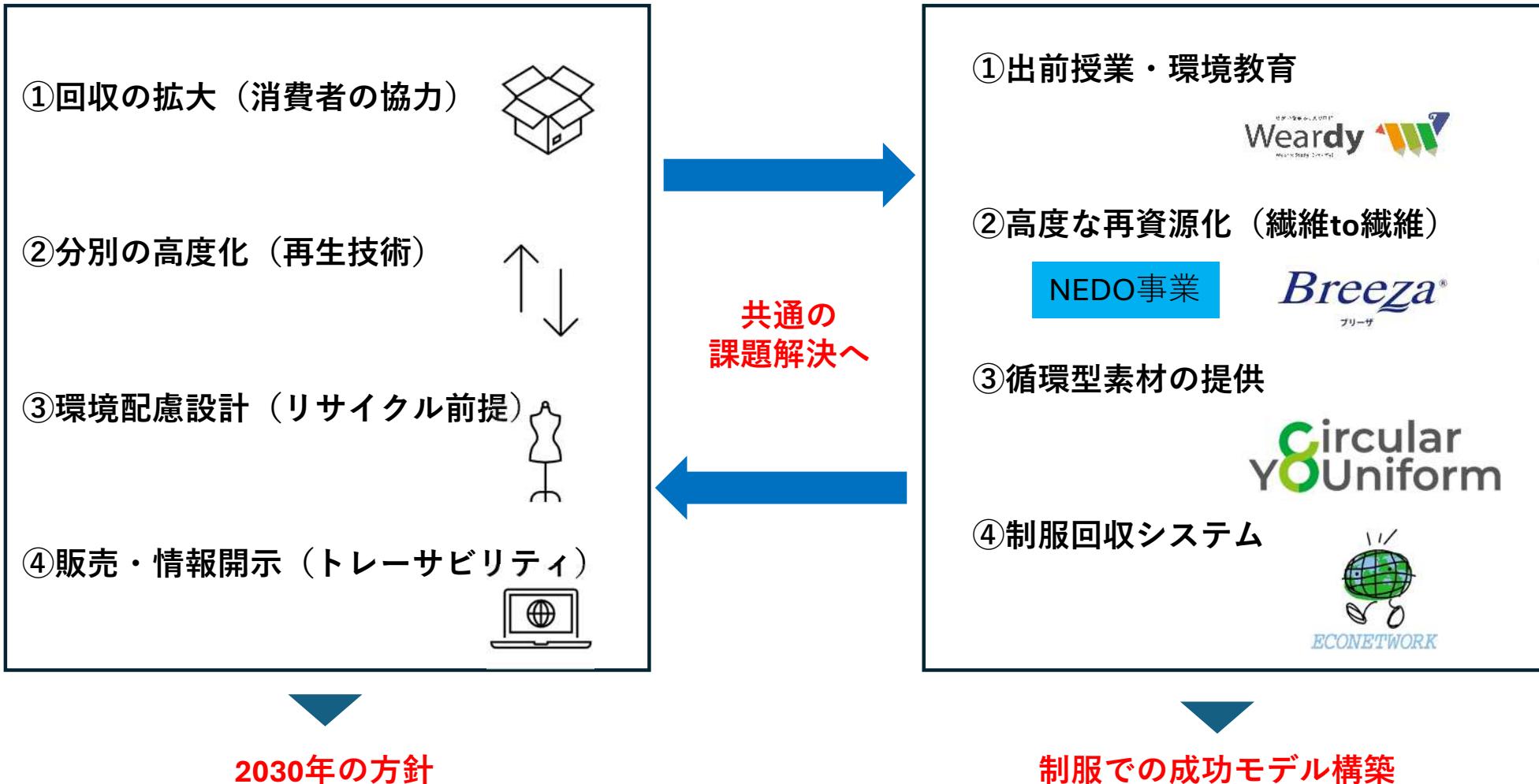
衣料品の資源循環プロジェクト
-ワヲナス-

ニッケ（日本毛織株式会社）
衣料纖維事業本部
マーケティング部 馬場 武一郎
ユニフォーム部 上野 泰正

2030年「纖維資源循環」の社会実装に向けて

【国の指針（経済産業省・環境省）】
纖維製品の資源循環システム検討会

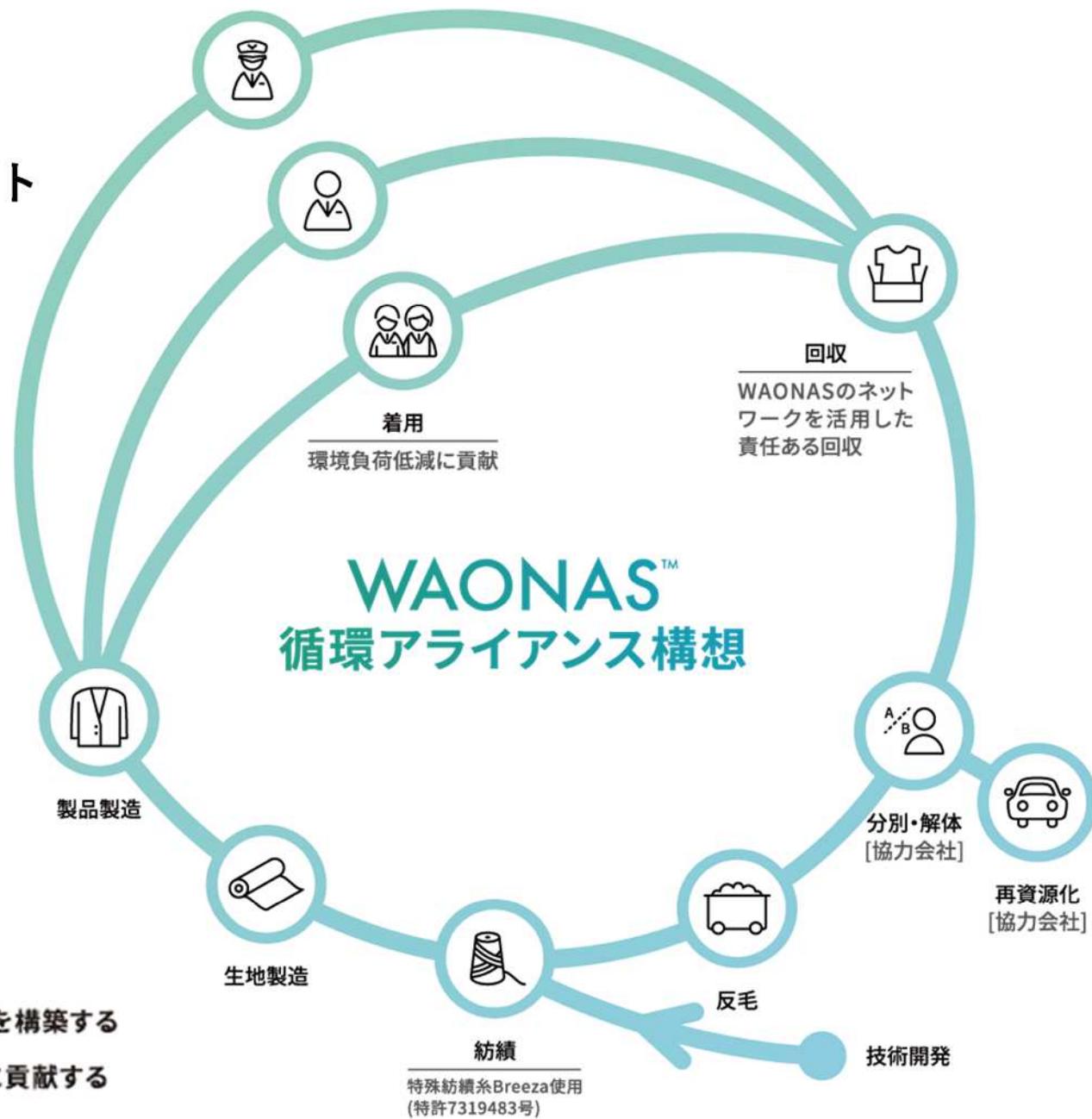
【ニッケの挑戦：WAONAS】
制服から広げる「Zero Waste」



WAONAS（ワヲナス）

衣料品の回収・循環プロジェクト

2024年10月から運用スタート。
2030年までに10万着の販売目標。



1

【私立】駒場学園高等学校

2

【公立】東京都大田区立大森第六中学校

3

【地域】埼玉県立新座総合技術高等学校×スクールベン

4

【企業】京成グループ

【私立】駒場学園高等学校：全国初「循環型制服」の実証事業

- ・私立・駒場学園高等学校と提携し「服から服へ」の実証実験をスタート
- ・卒業生から制服を寄贈いただき、解体・反毛・紡績を行い新入学生的制服素材にリサイクル
- ・1年生と2年生は循環素材の制服を着用、2027年度には循環素材から循環素材への検証が始まる
- ・同校のサーキュレーション委員会生徒と連携してプロジェクトを推進中



【私立】駒場学園高等学校：全国初「循環型制服」の実証事業

環境省主催イベントにて、駒場学園高等学校と連携した循環型制服の取組が紹介されました。衣類のリユース・アップサイクルを通じた循環型社会への挑戦として注目され、当日の様子は、3月7日以降、YouTubeでも紹介予定です。

捨てない！ 選ぶ！ 江戸東京 衣の循環の知恵 みんなはじめよう！ 服のセカンドライフ

TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT

衣類は年間約50万トンも廃棄され、燃やされています。
衣類の大量廃棄は、温暖化の加速、資源の無駄使いにつながります。
そのような環境問題の深刻さについて、トークショーやワークショップ、
企業の取組を通して知っていただき、
「捨てる」ではなく「衣の循環」へご自身もできる一步を探しましょう！

アップサイクル作品展示
24日・25日 衣類に関する循環問題を取り組む企業・団体の
様々なアップサイクル作品を展示しています。

トーキング **25日 14:00～**
技術工芸専門大学 水利研究名准教授と
ゲストトランクエンジニアによるトークショー。
日本が抱える衣類の循環課題などについて
分かりやすくお話しします。

木村 邦夫教授
技術工芸専門大学
准教授、博士(工学)、正会員。1993年東京工業大学卒業。1993年東京工業大学大学院修士課程修了。2014年博士(工学)修了。

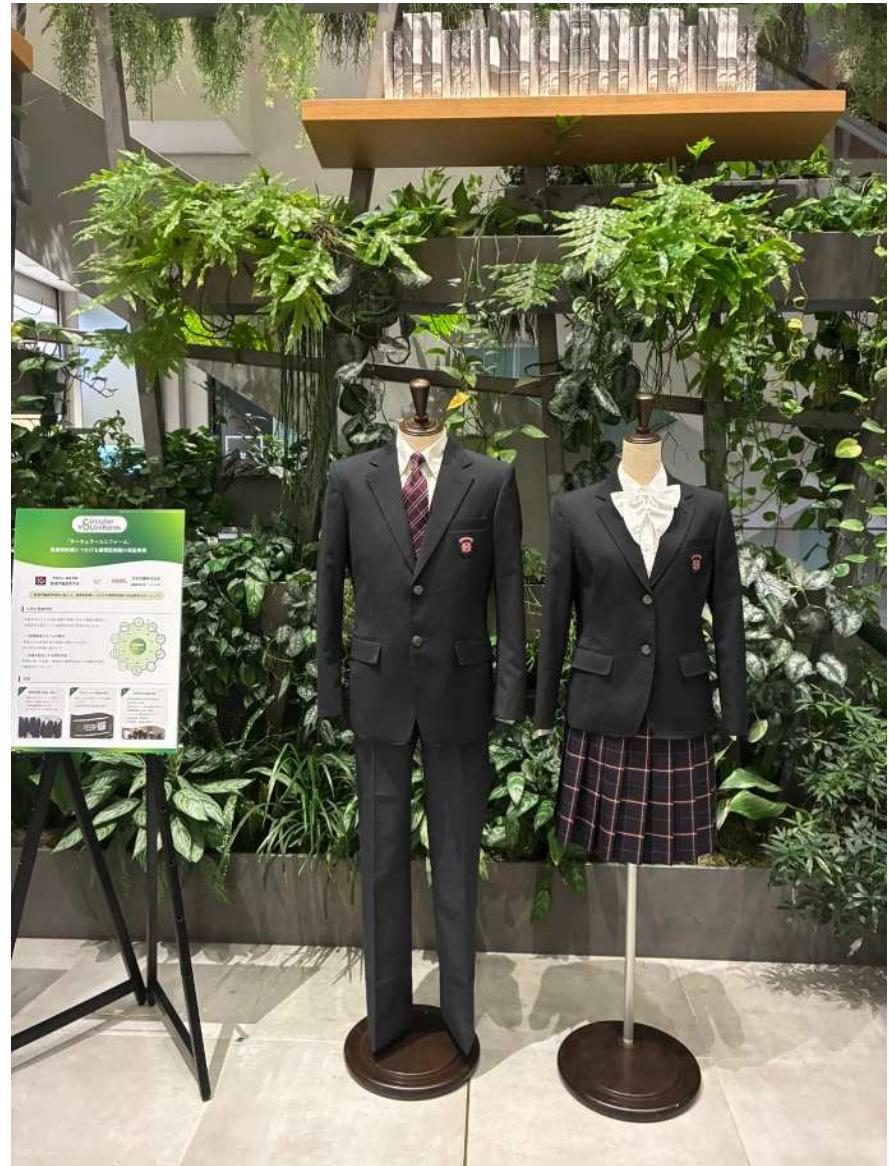
**リカちゃんの
アップサイクル
アトリエ**

リカちゃんといっしょに、「つくること」を
楽しむながらアップサイクルを体験。
済産の廃材から生まれる、サステナブルで
やさしいものづくりのワークショップです。

リカちゃんと
ファッショントレーニング
25日
11:00～
(事前予約)
15:30～
(当日抽選)

リカちゃんの
スカートをつくろう
25日
13:00～(事前予約)

リカちゃんのアップサイクルアトリエ
リカちゃんのアップサイクルアトリエについて
リカちゃんのアップサイクルアトリエについて
リカちゃんのアップサイクルアトリエについて
リカちゃんのアップサイクルアトリエについて



2026 START
2026年4月より着用開始

大田区立 大森第六中学校の 制服がリニューアルします！

制服のシルエットを改良し、新たなアイテム「ネクタイ・エンブレム」を採用。環境に配慮した循環型素材を用いることで、制服そのものが学びの一つとなります。

concept

「地球にも、子どもたちにもやさしい制服を。」

大森第六中学校 × Circular Uniform

ユネスコスクールの理念に寄り添い、環境に配慮した素材を使用。子どもたちが安心して着られることはもちろん、地球の未来にもつながる制服です。

人・環境に優しい「学びにつながる」

Circular Uniform

※サークュラーユニフォーム…使用済みの制服や廃棄予定の生地を回収してリサイクルし、再び制服として生まれ変わるという仕組み。

環境にやさしい制服

廃棄予定の制服や生地を再利用した循環原料を一部使用し、持続可能な社会づくりに貢献

これから目指したい姿

「これから誰へ」替わる流れを新たに創断し、さらなる循環社会実現を目指します。
現在廃棄されている衣料品を回収・処理するルートを強化し、より多くの衣料品を衣料品や廃棄資材へ再資源化する体制を整え廃棄ゼロを目指します。

廃棄予定の制服や生地 → 新入生 → 生地を廃棄する際の一環に再生原料を使用 → 各部の廃棄

着る人にやさしい制服

生徒の快適さと保護者の安心を両立

01 ストレッチ&軽量で快適な着心地

02 家庭洗濯で日々のお手入れラクチン

03 濡れ・帯電機能で汚れが付きにくく清潔感をキープ

学びにつながる制服

身近な制服素材を起点にSDGsを自分事として考えるきっかけとなり「着る」とこと社会、世界とのつながりを学ぶことができます。

大森第六中生 オリジナルの 新アイテム

Tie -ネクタイ-

シックで落ち着いたグレーをベースに、ライトブルーのラインが入った爽やかな印象のネクタイです。



Emblem -エンブレム-

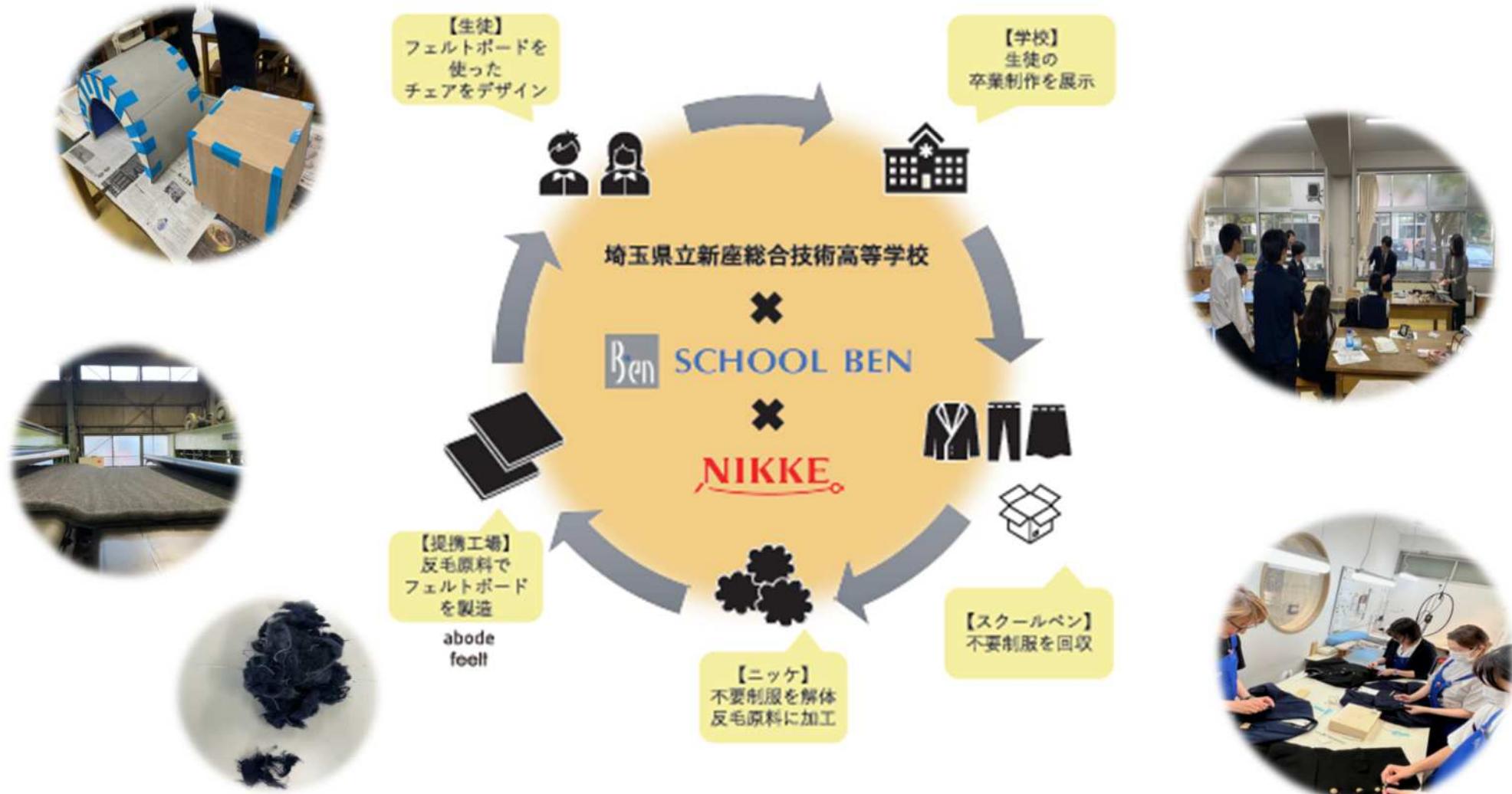
学校名と校章を入れた、オリジナルのデザイン。
学校周辺の自然や環境配慮制服を月桂樹で表現しました。



令和7年度「埼玉県サーキュラーエコノミー事業化支援補助金」採択事業

UPCYCLE for School

廃棄予定だった学校制服をアップサイクル。
そのフェルトボードで仕立てたチェアです。



新座総合技術高等学校の制服販売店「スクールベン」と制服素材メーカー「ニッケ」がタッグを組み、
サーキュラーエコノミーの社会実装化を目指して取り組む共同事業です。

【企業】京成グループ：インフラ企業の決断

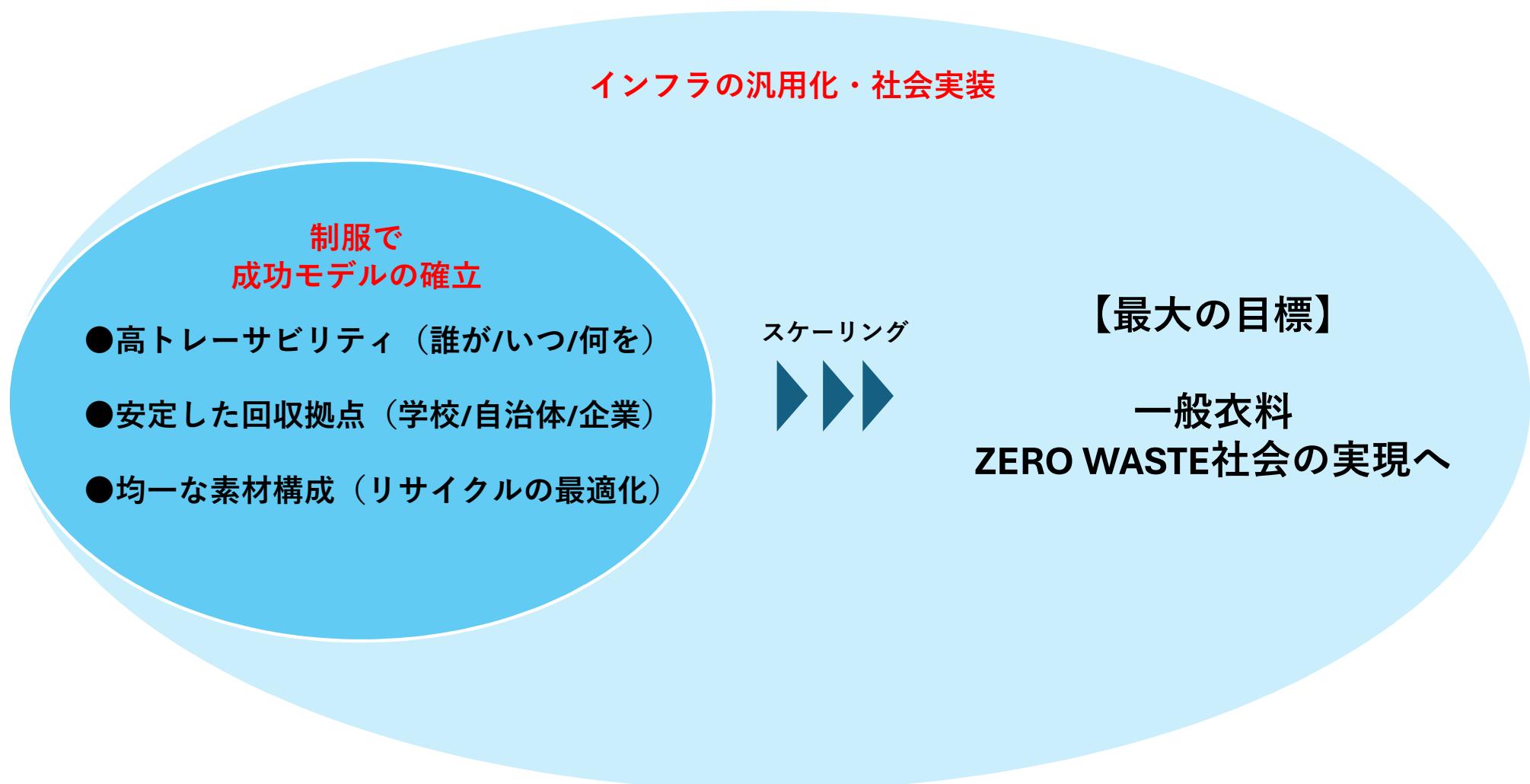
京成電鉄は2025年4月に合併した新京成電鉄株式会社の使用済み制服・作業服約4tを拋出、ニッケが「WAONAS」で再資源化し、幅広い用途に活用します。また、本年のグループバス事業再編完了後に、リニューアルを予定しているバス事業4社（※）の制服に「WAONAS」で再資源化された原料を一部活用します。

（※）バス事業4社：京成バス東京㈱、京成バス千葉ウエスト㈱、京成バス千葉セントラル㈱、京成バス千葉イースト㈱

The screenshot shows the official website of Keisei Electric Railway. The header includes the company logo, navigation links for IR/会社情報, 採用情報, 法人向け情報, FAQ/お問い合わせ, 文字サイズ・色合い変更, Google 提供, Language selection, and a search bar. Below the header is a horizontal menu with links for TOP, 電車と駅の情報, スカイライナー/成田空港アクセス, 不動産情報, おでかけ情報, 知る/楽しむ, and 京成グループ情報. A large blue banner in the center features the text 'お知らせ・ニュースリリース' and 'News & News Release'. Below the banner, a breadcrumb navigation shows the path: HOME > お知らせ・ニュースリリース > 『京成電鉄・日本毛織』ニッケが推進する循環プロジェクト「WAONAS (ワナス)」に参加し衣料品の再資源化に取り組みます. The main content area contains the title of the news release: 「『京成電鉄・日本毛織』ニッケが推進する循環プロジェクト「WAONAS (ワナス)」に参加し衣料品の再資源化に取り組みます」, followed by a 'NEW' timestamp of 2026.02.02.

京成電鉄株式会社（代表取締役社長：天野 貴夫、以下「京成電鉄」）及びそのグループ（以下「京成グループ」）は、日本毛織株式会社（代表取締役社長：長岡 豊、以下「ニッケ」）が推進するウール衣料品回収・循環プロジェクト「WAONAS (ワナス)」に参加し、連携して廃棄予定の使用済み制服を再資源化することで、脱炭素・循環型社会の実現に向け取り組みます。

詳細は、ニュースリリース資料（PDF）をご参照ください。



制服は、言わば『纖維循環の最速・最短ルート』です。一般的な服では難しいトレーサビリティも、制服なら把握できます。ここで培った『回収の仕組み』や『再生技術』を、一般衣料という巨大な市場へ展開していく。それがニッケの描く、2030年以降のグランドデザインです。

【自治体・教育関係者の皆様】

- ・環境教育（出前授業）の実施、導入モデル校の募集

【回収・選別・解体・物流を担う企業の皆様】

- ・高度な分別・処理工程を共に構築できるパートナー募集

【アップサイクル商材開発企業の皆様】

- ・反毛原料を活用した、新たなアップサイクル商材の共同開発パートナー募集